ＥＳＤを進める学習過程の作り方

* 研修会参加者が納得する「ＥＳＤを進める学習過程の作り方」 -

手島利夫（ＥＳＤ、ＳＤＧｓ推進研究室）

Ⅰ．はじめに

　学習指導要領が前文に掲げる「持続可能な社会の創り手」の育成に向けて,「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改革が求められている。

　しかし,そのような学びを実現するための指導過程・学習過程についての決定版と言えるものはどこにも示されておらず,各校の創意・工夫にまかされているばかりであった。

　そこで,この度は文部科学省が学習指導要領で示している「生きる力」やその要素である「確かな学力」を元に「主体的・対話的で深い学びに結びつく学習過程」を生み出した。

これを様々な学校の校内研修会や大学等での講義,教育委員会主催の研修会等で活用してみたが,教師や学生の指導観を大きく変容させ、ＥＳＤの指導者育成に貢献できることが分かった。そこで,日本ＥＳＤ学会第８回・愛媛大会にて参会者に共有・拡散をしていただき,ＥＳＤの推進に役立てていただきたいと考える。

Ⅱ．プレゼン資料の提供

　今回の発表では、ある小学校に提供した研修会用のプレゼンとレジュメ,配布資料を以下のように公開する。これを元に、皆さんが各学校や関係機関等でＥＳＤの指導をされる際にはご自由にアレンジしていただき、文部科学省の示す生きる力や確かな学力を踏まえた「主体的・対話的で深い学び」の学習過程を伴ったＥＳＤの実践を全国の教育現場に広めていただければ幸いである。以下、関係する資料のアドレスである。

10-244　日本ＥＳＤ学会　手島のプレゼン（主体的・対話的で深い学びの学習過程づくり）

<https://view.officeapps.live.com/op/view.aspx?src=https%3A%2F%2Fwww.esd-tejima.com%2F10-244.pptx&wdOrigin=BROWSELINK>

プレゼンデータQRコード　　　校内研修用のレジュメ案

10-244-2　日本ＥＳＤ学会発表資料「校内ＥＳＤ研修会等でのレジュメ案」

<https://view.officeapps.live.com/op/view.aspx?src=https%3A%2F%2Fwww.esd-tejima.com%2F10-244-2.docx&wdOrigin=BROWSELINK>

10-244-3　主体的・対話的で深い学びに向けた単元展開計画表と記入例.xlsx

[https://view.officeapps.live.com/op/view.aspx?src=https%3A%2F%2Fwww.esd-tejima.com%2F10-244-3.xlsx&wdOrigin=BROWSELINK単元展開表](https://view.officeapps.live.com/op/view.aspx?src=https%3A%2F%2Fwww.esd-tejima.com%2F10-244-3.xlsx&wdOrigin=BROWSELINK単元展開表)